W32H
USBドライバ
インストールマニュアル

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利は全て株式会社日立製作所に帰属します。
本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、弊社に無断では使用できませんのでご注意ください。
本書および本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社では一切その責任をおえませんので、あらかじめご了承ください。
本書内で使用されている表示画面は、実際に表示される画面と異なる場合があります。
W32H 以外の電話機では使用できません。

目　　次

■ はじめに

本書は、「W32H」とパソコンを同梱の「USB ケーブル（試供品）」（以下「USB ケーブル」と略記します）を使用して接続し、インターネット通信を行うための「USB ドライバ」のインストール方法を説明しています。
（「USB ケーブル WIN(0201HVA)」(別売)を使用して接続することもできます。）
また、ドライバのインストールにより、「W32H CD-ROM」(携帯電話に同梱の CD-ROM)に収録の「パケットカウンター」、「パケット通信最適化ツール」、「MySync Suite 体験版」もご利用いただけます。

■ インストールをはじめる前に

「USBドライバ」のインストールを行う前に、次のものが揃っている必要があります。
①「W32H」（携帯電話）
②「USBケーブル（試供品）」（パソコンと携帯電話を接続するケーブル）

注意！ 「USBドライバ」のインストールが完了してから「W32H」とパソコンの接続を行ってください。
※インストール前に接続すると、「W32H」がパソコンに正しく認識されません。インストール前に、「USBケーブル」「W32H」を接続された場合には、「USBドライバ」再インストールを行ってください。

注意！ インストールする場合は、Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウント（利用者資格）でインストール作業をしてください。
※ユーザーアカウントは、次の手順でご確認いただけます。
Windows XPの場合：[スタート]－[コントロールパネル]－[ユーザーアカウント]
Windows 2000の場合：[スタート]－[設定]－[コントロールパネル]－[ユーザーとパスワード]
詳しくはWindowsのヘルプを参照してください。

■ 動作環境

OS	Microsoft Windows 2000/XPの各日本語版 ※Windows 98/Meではご使用いただけません。
パソコン	上記基本ソフトが動作するパソコン
CPU	Pentium プロセッサ 300MHz以上、または同等の性能を有する互換 CPU
ハードディスク	10MB 以上の空き容量
メモリ	64MB 以上を推奨
USB ポート	USB1.1 以上
携帯電話	W32H

■ 「USBドライバ」ダウンロード手順

※ 以下の画面はWindowsXPのものです。他のOSや機種では画面が異なる場合があります。

1. USBドライバのダウンロード

左の W32H USB ドライバのホームページから[W32H USB ドライバ]をクリックしてください。

2. ソフトウェア使用許諾契約書

「ソフトウェア使用許諾契約書」画面が表示されます。契約内容をよくお読みのうえ、[同意する]をクリックしてください。

※ ご同意いただけない場合は、[同意しない]をクリックしてください。この場合、「USBドライバ」のダウンロードは行いません。

3. ファイルの保存

「ファイルのダウンロード」画面が表示されますので、[保存(S)]をクリックしてください。「名前を付けて保存」画面が表示されます。ファイルを保存するフォルダを選択してください。[保存(S)]をクリックすることで「W32HUSBDRIVER.EXE」のダウンロードが開始されます。
ダウンロード完了の画面が表示されれば終了です。

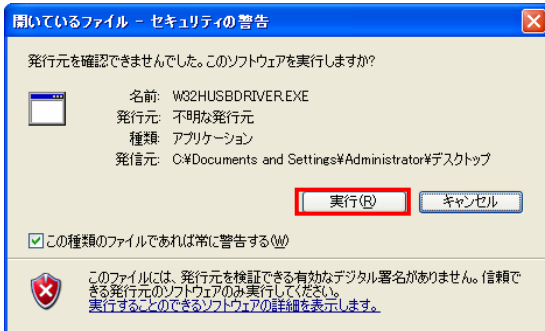
※ ダウンロード先はデスクトップ上など、分かりやすい場所を指定してください。

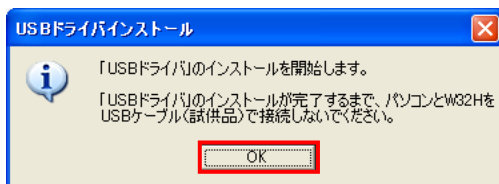
■「USB ドライバ」インストール手順

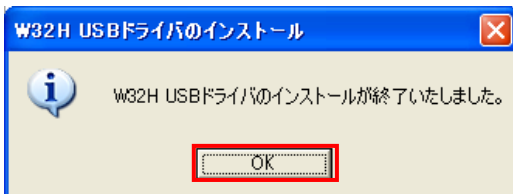
注意！　インストールする場合は、Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウント（利用者資格）でインストール作業をしてください。

※以下の画面はWindowsXPのものです。他のOSや機種では画面が異なる場合があります。

1. インストールを開始する

ダウンロードした「W32HUSBDRIVER.EXE」をダブルクリックして実行してください。USB ドライバのインストールが開始されます。

2. セキュリティの警告

WindowsXP SP2 以上、Windows2000 SP4 以上の場合、セキュリティの警告が表示されます。[実行（R）]をクリックしてください。

3. USB ドライバのインストール

USB ドライバのインストール開始画面が表示されます。[OK]をクリックしてください。

4. インストールの終了

左の画面が表示されましたら、インストールは終了です。[OK]をクリックしてください。

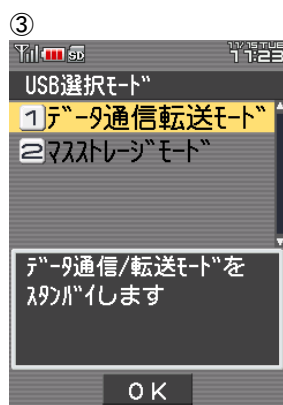
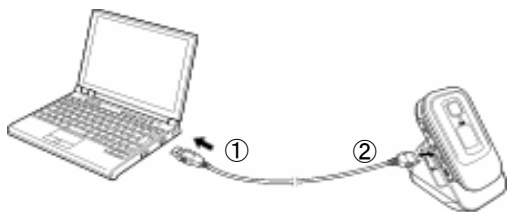
※インストールを中止するとドライバのインストールが失敗しますので、ご注意ください。

■ パソコンへの接続

「USB ドライバ」のインストールが完了しましたら、以下の手順に従って、「W32H」とパソコンを同梱の「USB ケーブル」を使用して接続してください。

注意！　必ず「USB ドライバ」のインストールが完了してから接続を行ってください。

③

1. 接続作業

①「USBケーブル」をパソコンに接続してください。
②「W32H」の電源を入れ、待ち受け画面にしてから「USB ケーブル」に接続してください。
③「W32H」に USB 選択モード画面が表示されます。「1 データ通信転送モード」を選択してください。

全ての接続が完了すると、パソコンが自動的に「W32H」の認識を開始します。

※ USB ハブや延長ケーブルは使用しないでください。
※ パソコンに USB ポートが複数ある場合には、USB ポート毎に「W32H」の認識を開始する場合があります。これは、パソコンが USB ポート毎に別の機器が接続されたと判断するためです。
※ USB ポートがパソコンのどこにあるのかご不明な場合は、パソコンの取扱説明書をご参照ください。

■ 接続状態の確認

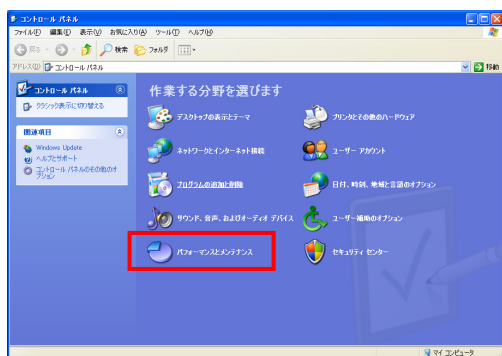
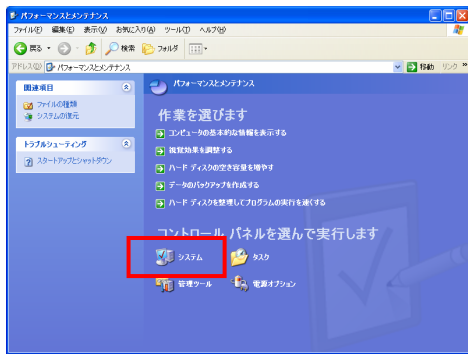
パソコンが「USB ドライバ」ならびに「W32H」を正常に認識しているか、次の手順で確認できます。
※以下の画面は WindowsXP のものです。他の OS や機種では画面が異なる場合があります。

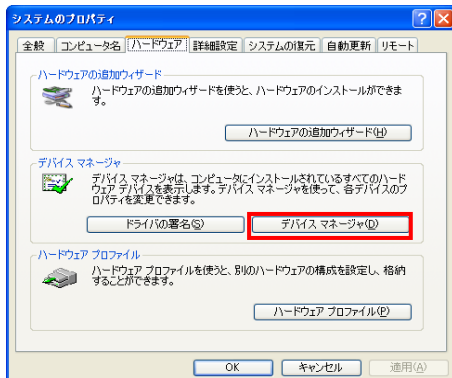
1. 接続作業

「パソコンへの接続」手順に従って、パソコンと「W32H」を接続してください。

2. コントロールパネル

コントロールパネルを開いてください。
コントロールパネルの一覧から[システム]を選択しダブルクリックしてください。

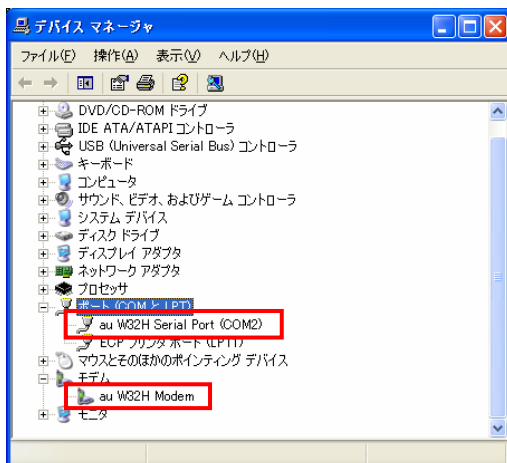
※ コントロールパネルの開き方（Windows 2000）
Windowsの[スタート]－[設定]－[コントロールパネル]－[システム]をクリックしてください。
※ コントロールパネルの開き方（WindowsXP）
Windowsの[スタート]－[コントロールパネル]－[パフォーマンスとメンテナンス]－[システム]をクリックしてください。

3. システムのプロパティ

[ハードウェア]タブにある[デバイスマネージャ]をクリックしてください。

4. デバイスマネージャ

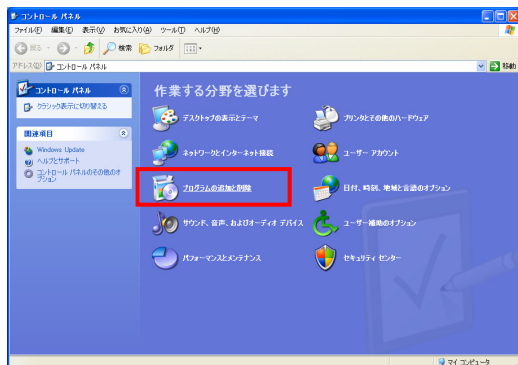
[ポート(COM と LPT)]をダブルクリックして[au W32H Serial Port]が表示され、[モデム]をダブルクリックして[au W32H Modem]が表示されていれば正常に接続されています。

※ デバイスマネージャで表示されない場合や“？”マークが表示されている場合には、「USB ドライバ」の再インストールを実行してください。

※ デバイスマネージャの上部メニューの[表示]設定を[デバイス(種類別)]にしてください。

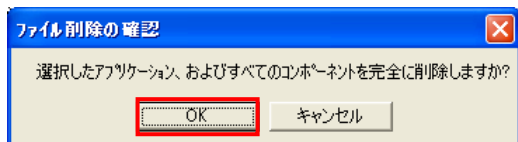
※ COM の番号はパソコンの環境によって異なります。

■ 「USB ドライバ」の再インストール

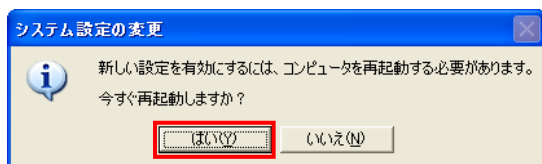
「USB ドライバ」が正常にインストールできない場合や、「USB ドライバ」ならびに「W32H」が正常に認識されていない場合には、「USB ドライバ」の再インストール（一度削除してからインストール）を行ってください。
ここから「USB ドライバ」の再インストール手順を説明します。

注意！ 「USB ドライバ」の削除の途中で、一度パソコンの再起動が行われます。編集中のファイルや他のソフトウェアを開いているものがありましたら、あらかじめデータを保存し、終了しておいてください。
注意！ W32Hから「USBケーブル」を外してください。
※以下の画面は WindowsXP のものです。他の OS や機種では画面が異なる場合があります。

1. コントロールパネル

コントロールパネルの一覧から[プログラムの追加と削除]を選択しダブルクリックしてください。

※ コントロールパネルの開き方（Windows 2000）
　Windowsの[スタート]－[設定]－[コントロールパネル]－[アプリケーションの追加と削除]をクリックしてください。
※ コントロールパネルの開き方（WindowsXP）
　Windowsの[スタート]－[コントロールパネル]－[プログラムの追加と削除]をクリックしてください。

2. 一覧から[au W32H Software]を選択し[変更と削除]をクリックします。

3. ドライバのアンインストール画面

「USBドライバ」の削除を確認する画面が表示されますので、[OK]をクリックしてください。

4. 再起動画面

パソコンの再起動の実行を促す画面が表示されます。
起動している他のアプリケーションを全て終了させ、パソコンから「USB ケーブル」が外れていることを確認してから、[はい（Y）]をクリックしてください。
パソコンが再起動されます。

5. 再起動後、「USB ドライバ」のインストール

「USB ドライバ」の削除後に再起動されましたら、「USB ドライバ」のインストールを行ってください。

■ コマンドリファレンス

●AT コマンド

AT コマンドは、"AT"に続いて"コマンド"と"パラメータ"を入力し、最後にエンターキーを押すとコマンドが実行されます。パラメータ値を省略した場合は"OK"を返します。なお、コマンドの入力は、大文字・小文字ともに可能です。

コマンド	コマンド名称	書式	解説
/	再実行	A/<CR>	直前の AT コマンドをもう一度実行します。
A	着信応答	ATA<CR>	着信応答します。
D	ダイヤル	ATD[ダイヤルナンバー]<CR>	ダイヤル発信します。
En	コマンドエコー	ATEn<CR>	パソコンに対してコマンドキャラクタをエコーバックするかどうかを設定します。 n=0:コマンドエコーしない n=1:コマンドエコーする(デフォルト値)
H	オフライン状態へ移行	ATH<CR>	オンラインコマンド状態から回線を切断し、オフライン状態へ移行します。
In	アイデンティフィケーション	ATIn<CR>	パラメータに従って要求内容をパソコンに通知します。 n=0:OK を返す n=1:製品名(W32H) n=2:対象移動機(CDMA 1x WIN) n=3:製造メーカー名(HITACHI) n=4:OK を返す n=5:OK を返す n=6:電話番号表示 n=7:OK を返す
O	オンライン状態へ移行	ATO<CR>	オンラインコマンド状態からオンライン状態へ移行します。
Qn	リザルトコードの制御	ATQn<CR>	リザルトコードをパソコンへ返すかどうかを設定します。 n=0:リザルトコード送出あり(デフォルト値) n=1:リザルトコード送出なし
Vn	リザルトコードの選択	ATVn<CR>	パソコンへのリザルトコードを数字(短い形式)で返すか文字(長い形式)で返すかを設定します。 n=0:数字 n=1:文字(デフォルト値)
&Cn	DCD 信号の制御	AT&Cn<CR> ご注意:デフォルト値でご使用ください。	DCD(受信キャリア検出)信号の動作を制御します。DCD 信号とは、相手からのキャリアを受信しているかどうかをパソコンへ知らせる信号です。 n=0:常に DCD を ON n=1:パケット通信がアクティブのときのみ ON(デフォルト値)
&Dn	DTR 信号の制御	AT&Dn<CR> ご注意:デフォルト値でご使用ください。	DTR(データ端末レディ)信号の動作を制御します。 n=0:常に DTR を無視する n=1:オンライン状態で DTR 信号が ON から OFF になるとオンラインコマンド状態へ移行する n=2:オンライン状態で DTR 信号が ON から OFF になると回線を切断し、オフラインコマンド状態へ移行する(デフォルト値)
&F	工場出荷時設定への初期化	AT&F<CR>	各種コマンドのパラメータ値や S レジスタの内容を工場出荷時に戻します。
+++	オンラインコマンドモードへ移行	+++<CR>	オンライン状態からオンラインコマンド状態へ移行します。

●S レジスター覧

S レジスタは、通信用端末として使用するための各種設定を行います。
S レジスタの設定方法　　"AT"に続いて"Sn=X"を入力する。(n:レジスタ番号、X:設定値)　　(例)ATS0=2
S レジスタの参照方法　　"AT"に続いて"Sn?"を入力する。設定値が表示される。(n:レジスタ番号)　(例)ATS0?

レジスタ	内容	単位	初期値	設定範囲
S0	自動着信回数	回	0	0～255
S3	CR キャラクタコードの設定	–	13	13 のみ
S4	LF キャラクタコードの設定	–	10	10 のみ
S5	BS キャラクタコードの設定	–	8	8 のみ
S6	ダイヤル開始までの待ち時間の設定	秒	2	2～10
S7	キャリア検出許容時間	秒	50	1～50
S8	ダイヤルコマンドのポーズ時間	秒	2	0～255
S9	キャリア確定許容時間	0.1 秒	6	0～255
S10	キャリア損失許容時間	0.1 秒	14	1～255

●リザルトコード一覧

本製品がモデムとして動作する場合、パソコンなどからの AT コマンドに応答し、リザルトコードの形でパソコンに信号を送り、回線での動作状態を通知します。
使用できるリザルトコードには2つの形式があります。文字形式で長く詳しい応答と、数字形式で短い応答です。文字形式のコードは<CR><LF>で始まり、<CR><LF>で終了します。数字形式には先行するシーケンスはなく、<CR>で終了します。

数字	文字	説明
0	OK	コマンドライン実行確認のため、このリザルトコードを送ります。
1	CONNECT	オンラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送ります。
2	RING	着信中です。
3	NO CARRIER	オフラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送ります。
4	ERROR	コマンドライン構文エラー、実行不可能およびコマンドが存在しない場合、またパラメータ許可範囲外の場合に、このリザルトコードを送ります。
7	BUSY	接続相手が話し中です。
29	DELAYED	通信が規制中の場合、このリザルトコードを送ります。

■ よくあるご質問

Q　Windows 98/Me 用 Mac 用で使用できるドライバはありますか？
A　本ドライバは Windows 2000/XP 専用です。Windows 98/Me　および Mac 用のドライバは提供しておりません。

Q　「W32H」以外の携帯電話では使用できますか？
A　本ドライバは「W32H」専用となっています。他の携帯電話ではご使用いただけません。

Q　どのケーブルを利用できますか？
A　「W32H」に同梱の「USB　ケーブル(試供品)」がご使用いただけます。また、au　より発売されています「USB　ケーブル WIN(0201HVA)」でも使用が可能です。他のケーブルについてはご使用いただけませんので、ご注意ください。

Q　ドライバのインストールに失敗しました。また、[デバイスマネージャ]の中で[au W32H Serial Port]/[au W32H Modem]の前に"？"マークまたは"！"マークの付いています。どうすればよろしいでしょうか？
A　一度「USB　ドライバ」の削除を行ってから、再度「USB　ドライバ」のインストール作業を行ってください。詳しくは、【■「USB ドライバ」の再インストール】をご覧ください。
※デバイスマネージャの開き方は【■　接続状態の確認】をご覧ください。

Q　[デバイスマネージャ]の中に[au W32H Serial Port]/[au W32H Modem]が表示できません。
A　[デバイスマネージャ]で表示メニューを「デバイス（種類別）」にしてください。
※デバイスマネージャの開き方は【■　接続状態の確認】をご覧ください。

Q　インターネット接続方法は？
A　au.NETまたはPacket WIN対応のプロバイダを利用して、インターネット接続を行えます。au.NETおよびPacket WIN対応のプロバイダに関しての詳しい内容は http://www.au.kddi.com/data/provider/index.html をご覧ください。

Q　「USB ドライバ」のインストールに関するお問合せは？
A　下記の USB ドライバ専用サポート窓口へメールにてお問合せください。
株式会社カシオ日立モバイルコミュニケーションズ
USB ドライバ専用サポート窓口
E-mail：usb-driver@ch-mobile.co.jp
※氏名、Eメールアドレス、ご使用のパソコン、au電話機種、OS、問い合わせ内容（行いたい事、実際行った操作、画面メッセージなど）を詳しく記述してください。